



Creative Application A03

思考とメディア あるいは 主客と世界

2023年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

受講のてびき

- ・ 本資料は作成者の解釈が含まれます
解釈違いや、答えのない議論があります
- ・ 前半：1テーマの座学
- ・ 後半：テーマを深める質問と考察
- ・ 気になる点をメモして受講してください

資料の見方

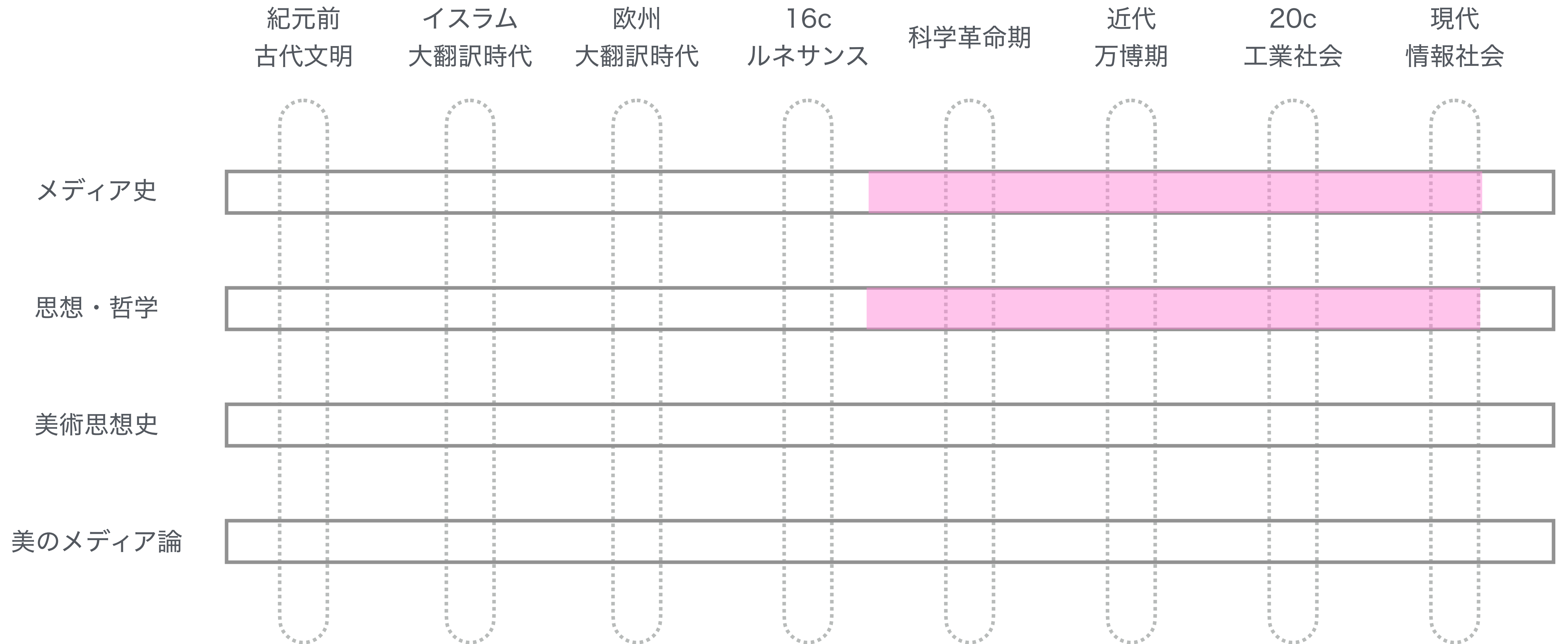
テーマに沿った項目
(座学で説明します)

左の内容に関連した
補足キーワード
(調べ物に役立ててください)

本日のテーマ

- ▶ **メディアは個の思考を結び、交流、そして社会へ**

演習の領域



メディアとは1 - 諸説

- ▶ 一般的な”メディア”
 - ▶ マスメディア, 記録媒体 など
- ▶ マクルーハンの”メディア”
 - ▶ **”メディアはメッセージである”**
- ▶ ドゥブルのメディアエーション
 - ▶ 媒介作用のある技術が人間認識を左右する

関連キーワード

- マーシャル・マクルーハン「メディア論」
- グローバル・ヴィレッジ
- メディアは身体 of 拡張
- レイ・ブラッドベリ「華氏451度」
- ドゥルーズ, ガタリ, ドゥブレ
- 言語論的転回, メディオロジー的転回
- マルティン・ルター
- グーテンベルクの活版印刷技術
- 印刷と出版
- インターネット技術

メディアとは2 - CreAppのメディア

▶ CreAppの**メディア**の定義

- ▶ 受発信により**思考を伝える状態**

▶ **メディア化** ⇔ **非メディア化**

- ▶ 状況によっていつでも変化しうる

▶ **メディア化**の推進

- ▶ メディア学部の本質である**結びの生成**

関連キーワード

- メディア学
- 相磯秀夫
- 東京工科大学メディア学部
- メディア・リテラシー
- 口承メディア, 文字メディア, 画像メディア
- マルチモーダルコミュニケーション

メディアとは3 - メディアと思考の結び

▶ 個人と個人の**思考を結ぶメディア**

▶ 情報・知識の共有, 交流, 議論の発生

▶ 思考の混交, 更新, 融合

▶ **試行錯誤とアウトプットのメディア化**

関連キーワード

- 文理芸融合
- 情報・知識・思考・知恵
- 「三人寄れば文殊の知恵」
- イスラムの解釈学
- ブラフマー・グプタ
- ユークリッド幾何学, フォーリスミー代数学
- 谷山・志村予想

▶ 課題

▶ **メディア化**は容易ではない

▶ **結ぶべきでない場合**のみきわめが難しい, なぜか?

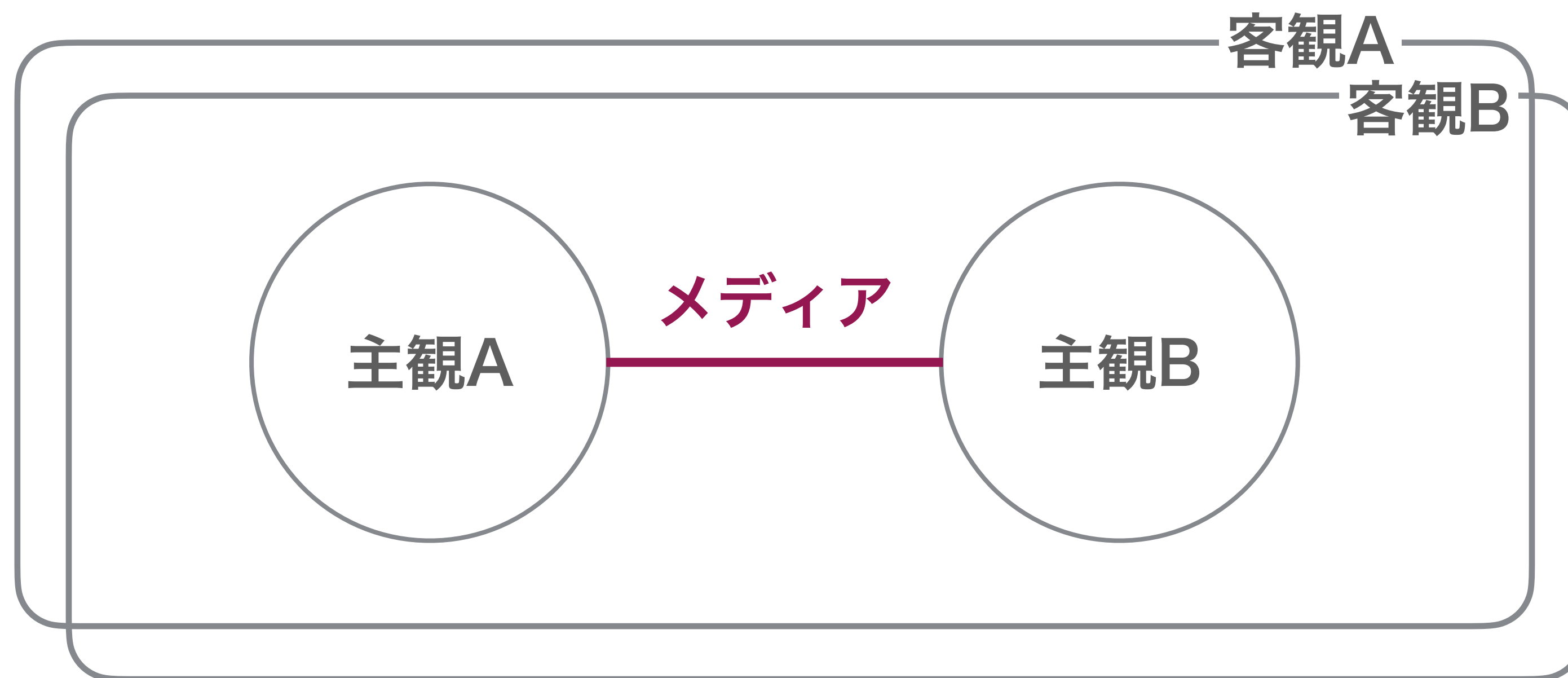
思考を結ぶ1 - 主観と客観

個の強化と主客の分離

- ▶ **主観** - 個人のものもの見方・個人の思考領域
- ▶ **客観** - 主観以外の領域

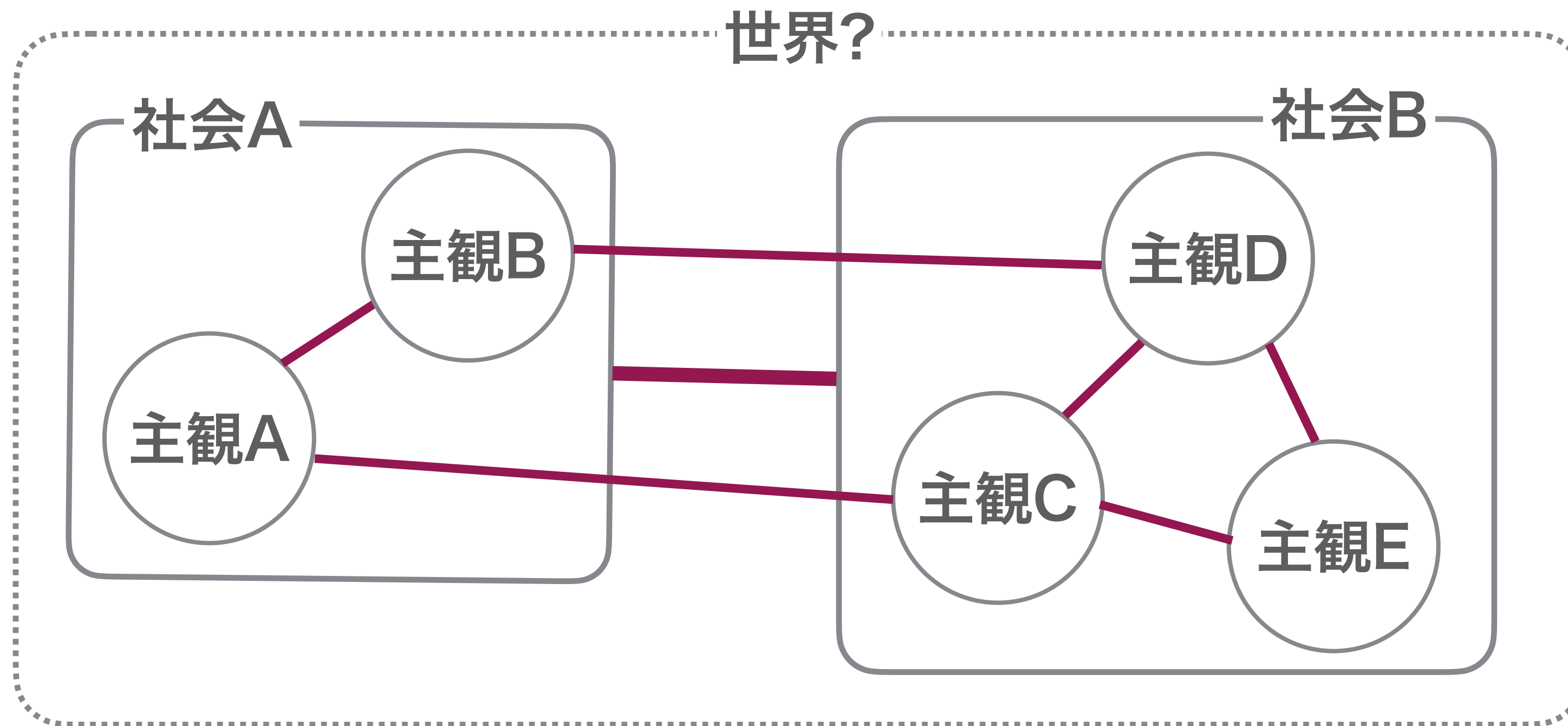
関連キーワード

- デカルト, 「我思うゆえに我あり」
- 神の存在証明
- カント, ヘーゲル, 認識論的転回
- ニーチェ
- 本質と認識
- フッサール, 現象学, 還元
- マルクス・ガブリエル, 意味の場
- 色即是空, 空即是色
- 梵我一如
- 主客不可分



思考を結ぶ2 - 個・社会・世界

- ▶ 近現代の思考：個・社会・世界が分離
 - ▶ 個の試行錯誤をメディア化して社会につなぐ



関連キーワード

- 産業革命
- レヴィ=ストロース, 言語論的転回
- 共同体, コミュニティ
- ゲマインシャフト, ゲゼルシャフト
- クァンタン・メイヤスー, 思弁的实在論
- マルクス・ガブリエル, 新实在論
- レン・マスターマン, メディアリテラシー

メディアは個の思考を結び、交流、そして社会へ

- ▶ 個々と社会の関係を再考察
 - ▶ 分断された個・社会・世界の再結合
 - ▶ 個は外界から刺激を受け、試行錯誤が発生
 - ▶ 個の試行錯誤を社会に結びつけるには？
 - ▶ **アウトプットのメディア化**
- ▶ **自分で考え、他人の考えを聴き、結ぶ力が肝要**
 - ▶ コミュカではない。 **メディア化の力を養う**

本日の議論・考察一助

- a. 物事のメディア化の促進に，必要なことはなんだろうか
- b. 個々の思考を結ぶ時，起きうる課題と対策はなんだろうか
- c. 試行錯誤という視点から，創作とメディアの関係はどのようなものか
- d. その他，今回の内容で深めたいところがあれば

次回予定

- ▶ **メディアサイクル - 場, 表現, 創発 そして 場**

参考文献

1. ウンベルト・エーコ著, 河島 英昭訳, 「薔薇の名前」, 東京創元社, 1990
2. マーシャル・マクルーハン著, 栗原 裕訳, 河本 仲聖訳, 「メディア論 人間の拡張の諸相」, みすず書房, 1987
3. 井上 浩一, 「生き残った帝国 ビザンティン」, 講談社文庫, 2008
4. 伊東 俊太郎, 「十二世紀ルネサンス」, 講談社学術文庫, 2006
5. 徳善 義和, 「マルティン・ルター - ことばに生きた改革者」, 岩波新書, 2012
6. 岡本 裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
7. 竹田 青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
8. クァンタン・メイヤスー著, 千葉雅也訳, 大橋 完太郎訳, 星野 太訳, 「有限性の後で」, 人文書院, 2016
9. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018